

2020年度 上期決算の概況

2020年12月2日（水）
株式会社パイオラックス
（コード：5988）
代表取締役専務 永峯 道男

1. Fy20上期 業績サマリー

★新型コロナの影響拡大で1Q～急減速へ

2Qに復調も営業赤字、上期は僅少なながら初の赤字。

- ・ 海外影響 → 中国は1Q(1-3月)で、他国は2Q(4-6月) 直撃
- ・ 復調の兆し? → 中国2月以降、他国は5～6月以降回復へ。
中国・韓国以外は日本含め緩慢な回復
- ・ 8月末 → 1Q決算完了、同時に上期/通期予想を開示
(通期売上高 前年比: ▲28%、同営業利益▲72%)
マイナス要因: 主要顧客の減産、為替
プラス要因: 国内外全拠点の特別改善活動
- ・ 11月上 → 上期決算開示、同時に通期上方修正、
期末配当予想
- ・ 昨年来の5大Risk対策は、予定通り推進中

2. Fy20上期 連結業績

- ロックダウン、客先生産減の影響は単体が重く初の営業赤字。
- 1Q営業利2.9%→2Q単▲3.0%（単体赤字が主因）。

(単位：百万円)

	Fy20-2Q	Fy19-2Q	増減額 (増減率)
売上高	20,384	31,934	-11,550 -36.2%
営業利益	-3	3,644	-3,647 -
経常利益	700	3,992	-3,292 -82.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	483	3,129	-2,646 -84.5%
1株四半期 利益(円)	¥13.85	¥87.36	-¥73.51

2Q/年度
計画進捗率

43.8%

-0.1%

19.4%

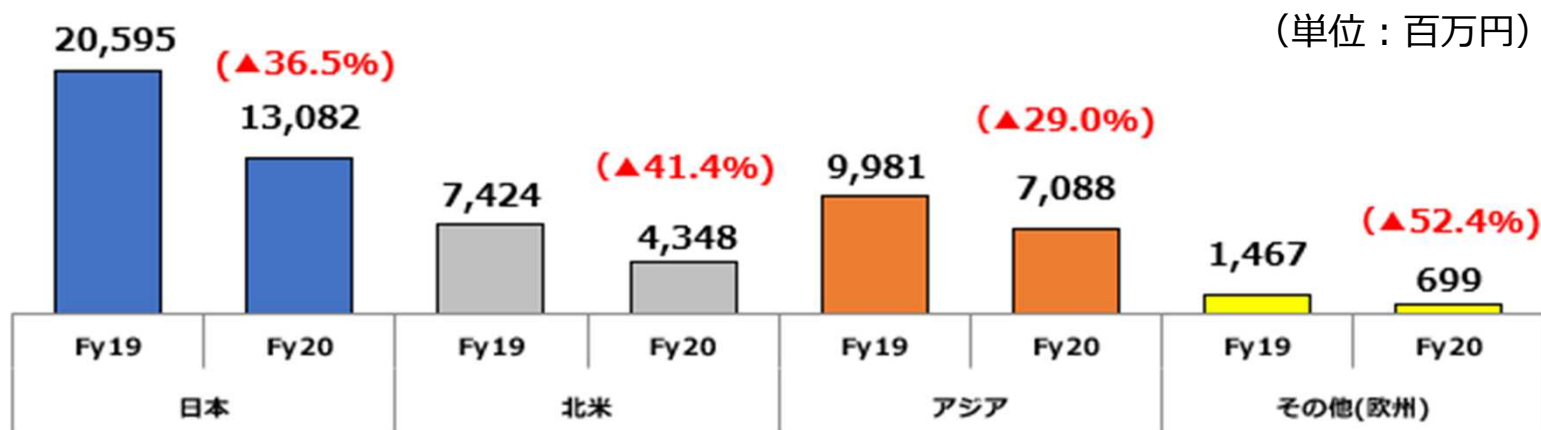
17.9%

※為替影響は
P13でご説明

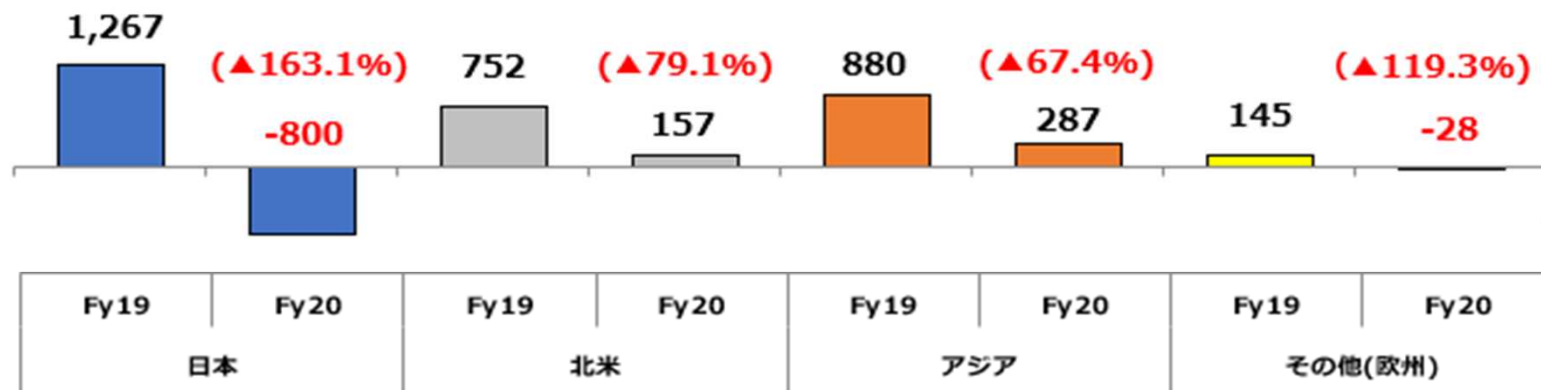
3. Fy20上期 地域別業績内訳 内部取引を含む合算値

■ 売上：減収額の地域割合は国内53%。海外が47%。
 (海外内訳：米▲25、中▲14、英&タイ各▲8、墨▲6億円)

売上高



営業利益

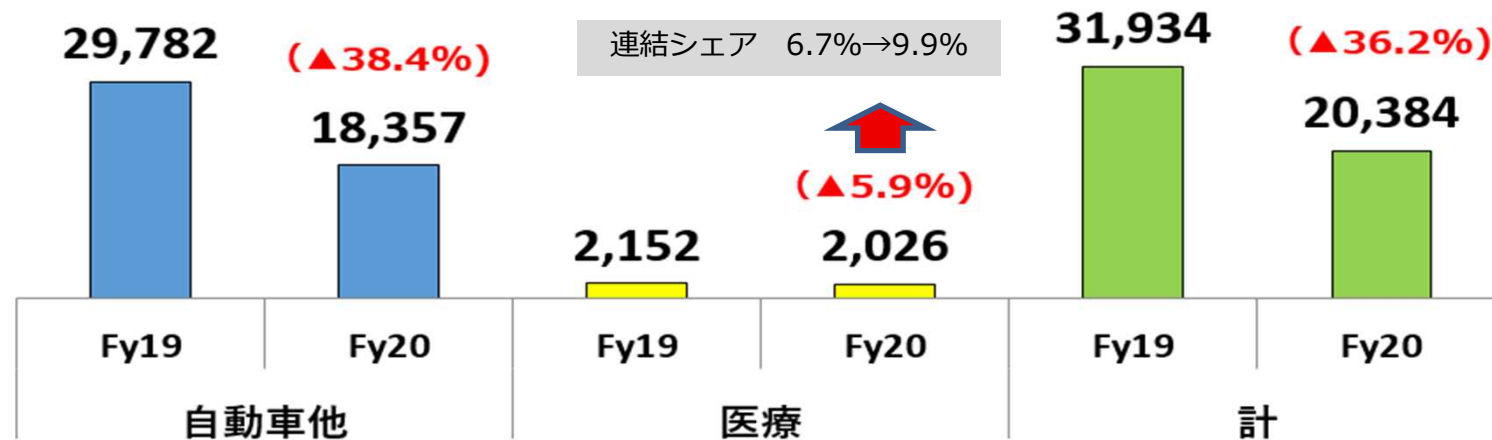


4. Fy20上期 業種別業績内訳

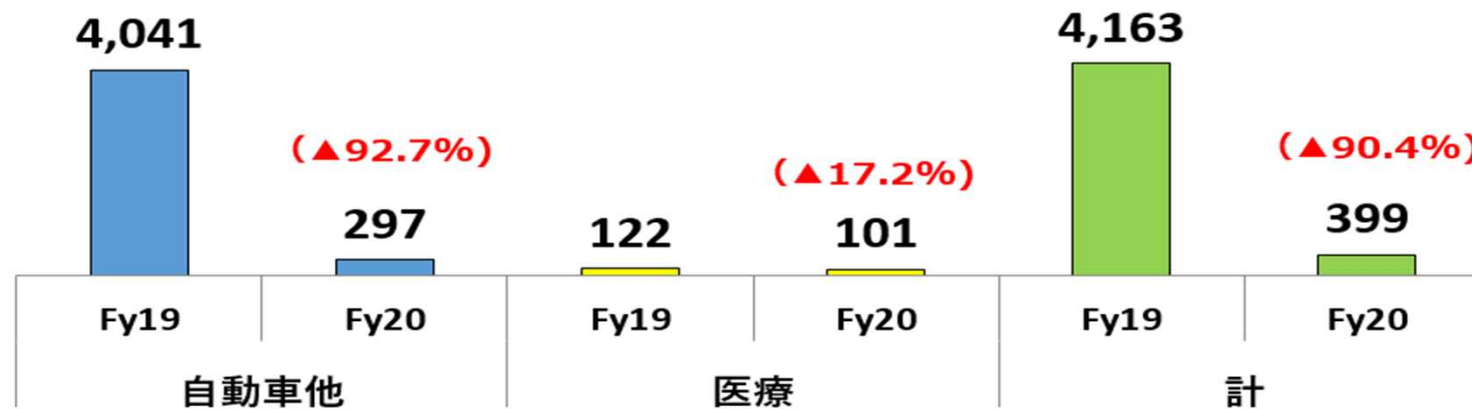
- 自動車：減収減益、対前年同期比売上▲38%、営業利益▲93%。
- 医療：コロナによる営業活動制約で同売上▲6%、営業利益▲17%。

(単位：百万円)

売上高



営業利益



5. Fy20上期 販売先内訳

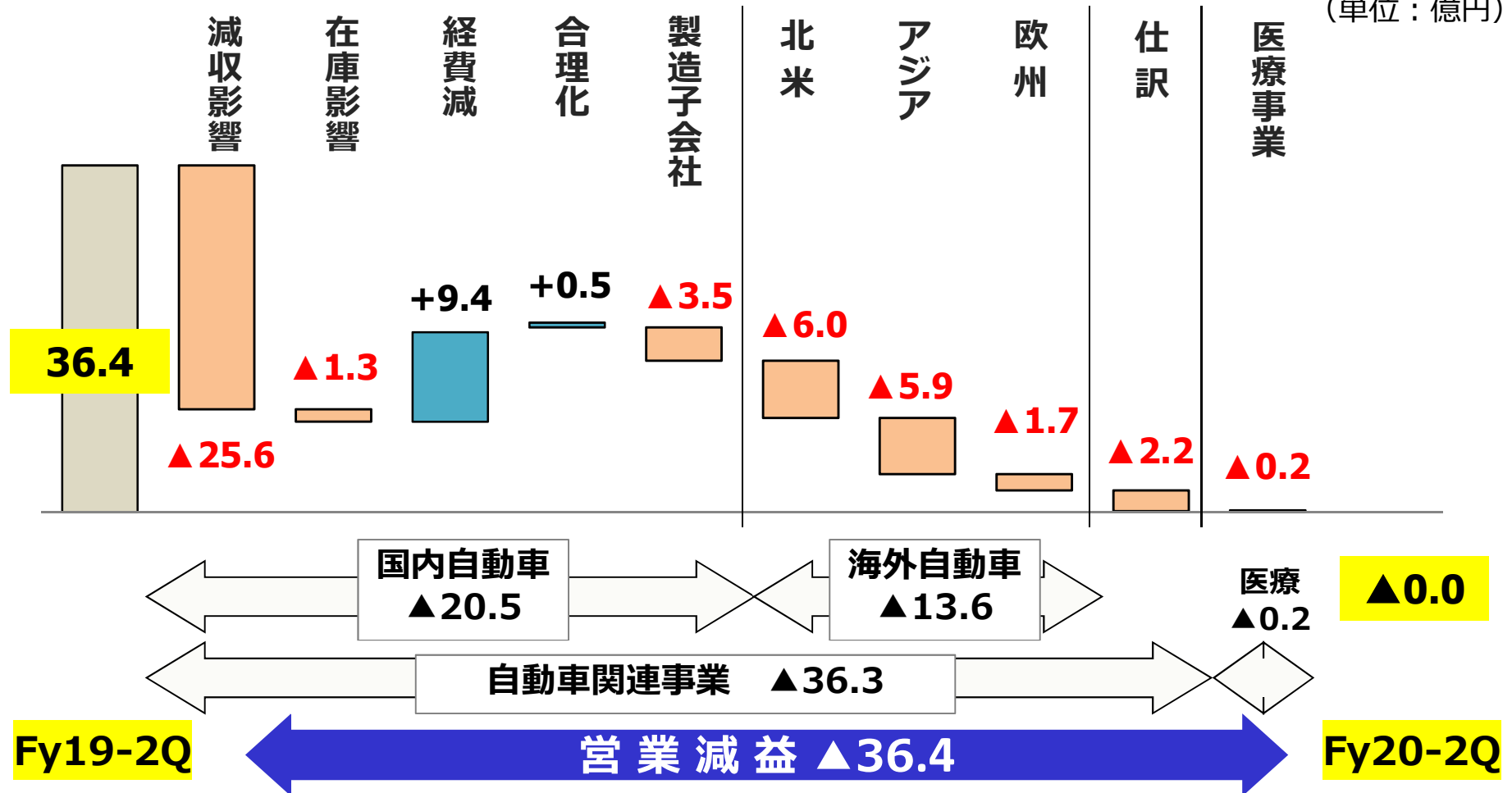
- 日産 & 本田圏の減収 (▲80億円) で減少分の70%を占める。
- トヨタ & マツダ圏の順位入れ替り
- 中国メーカー圏 唯一増収。

	非日系	Fy20上期①		Fy19上期②		増減①-②		(単位:百万円)
		販売金額	構成比	販売金額	構成比	販売金額	伸率	
1 日産圏		7,250	35.6%	12,926	40.5%	-5,676	-43.9%	※
2 本田圏		4,377	21.5%	6,748	21.1%	-2,371	-35.1%	※
3 トヨタ圏		1,199	5.9%	1,379	4.3%	-180	-13.1%	
4 マツダ圏		1,114	5.5%	1,633	5.1%	-519	-31.8%	
5 SUBARU圏		684	3.4%	879	2.8%	-195	-22.2%	
6 現代自動車圏	*	662	3.3%	790	2.5%	-128	-16.2%	
7 中国メーカー圏	*	556	2.7%	442	1.4%	114	25.8%	※
8 GM圏	*	458	2.3%	830	2.6%	-372	-44.8%	
9 フォード圏	*	426	2.1%	798	2.5%	-372	-46.6%	
10 スズキ圏		332	1.6%	448	1.4%	-116	-25.9%	
11 三菱圏		285	1.4%	679	2.1%	-394	-58.0%	
12 ルノー圏	*	267	1.3%	417	1.3%	-150	-36.0%	
13 いすゞ圏		211	1.0%	286	0.9%	-75	-26.2%	
14 FCA 圏	*	111	0.5%	215	0.7%	-104	-48.4%	
15 その他		231	1.1%	1,087	3.4%	-856	-78.8%	
自動車計		18,163	89.1%	29,564	92.6%	-11,401	-38.6%	
16 その他		193	1.0%	217	0.7%	-24	-11.1%	
17 医療機器		2,028	10.0%	2,152	6.7%	-124	-5.8%	
合計		20,384	100.0%	31,934	100.0%	-11,550	-36.2%	
非日系合計	*	2,480	12.2%	3,492	10.9%	-1,012	-29.0%	

6. Fy20上期 連結営業利益内訳

- 国内自動車 & 医療は減収影響を経費削減で打返せず。
- 海外自動車は3極（北米・アジア・欧州）で減益。為替影響は微小。

(単位：億円)



7. Fy20 通期連結業績 & 配当予想

- 各地での主要顧客の下期生産増を予測。全拠点特別改善活動も続行。
- 下期予想は対前年同期比で売上85%、営業利益77%の復調見通し。

連結業績

(単位：百万円)

	Fy20予想	Fy19	増減額
売上高	46,500	62,480	-15,980 -25.6%
営業利益	2,400 5.2%	6,753	-4,353 -64.5%
経常利益	3,600 7.7%	7,396	-3,796 -51.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,700 5.8%	5,231	-2,531 -48.4%
1株四半期 利益(円)	¥77.34	¥147.32	¥-69.98

配当

(単位：円)

		Fy20	Fy19
中間	実績	¥10.0	¥22.5
	予想	¥15.0	
期末	実績	—	¥22.5
	予想	¥25.0	
年間	実績	—	¥45.0
	予想	¥25.0	
連結 配当 性向	実績	—	30.6%
	予想	32.3%	

8. Fy20 業績予想（経過整理）

- 20/8開示では主要客先でのFy19比▲20~26%生産減を想定。
- 同11月開示では下期回復基調を反映、特別改善活動は計画実施折込。

(単位：百万円)

	Fy19 実績	(20/8) 開示	対前年	(20/11) 開示	対前開示
売上高	62,480	45,000	-17,480 -28.0%	46,500	1,500 3.3%
営業利益	6,753	1,900	-4,853 -71.9%	2,400	500 26.3%
営利率	10.8%	4.2%		5.2%	
売上高 差異	①日産減産	-7,900	▲26%	①日産増	1,120 +16万台
	②ホンダ減	-3,000	▲20%	②ホンダ増	80 +2.5万台
	③他OEM減	-4,690	▲22%	③他OEM	340
	④為替差損	-1,800	\$ 109円→105円	④為替差益	0 105円/\$
	⑤医療	-90		⑤医療	-40
		-17,480		1,500	
営業利益 差異	①減収影響	-6,653		①増収効果	480
	②為替差損	-130	\$ 109円→105円	②為替影響	0 105円/\$
	③医療	-70		③医療	20
	④G原価改善	2,000			
		-4,853		500	

ご参考情報

ご参考) Fy20設備投資状況

■ 計画遂行と見送り区分け精査 前期比 上期56%、通期88%

(単位：百万円)

上期実績

	Fy19上	Fy20上期計画	同実績額	前期比増減率
単体	762	621	311	40.8%
国内子会社	238	99	28	11.8%
海外子会社	1,080	1,707	810	75.0%
消去	-73	-30	-21	
計	2,006	2,397	1,128	56.2%
償却費	1,860	1,913	1,725	

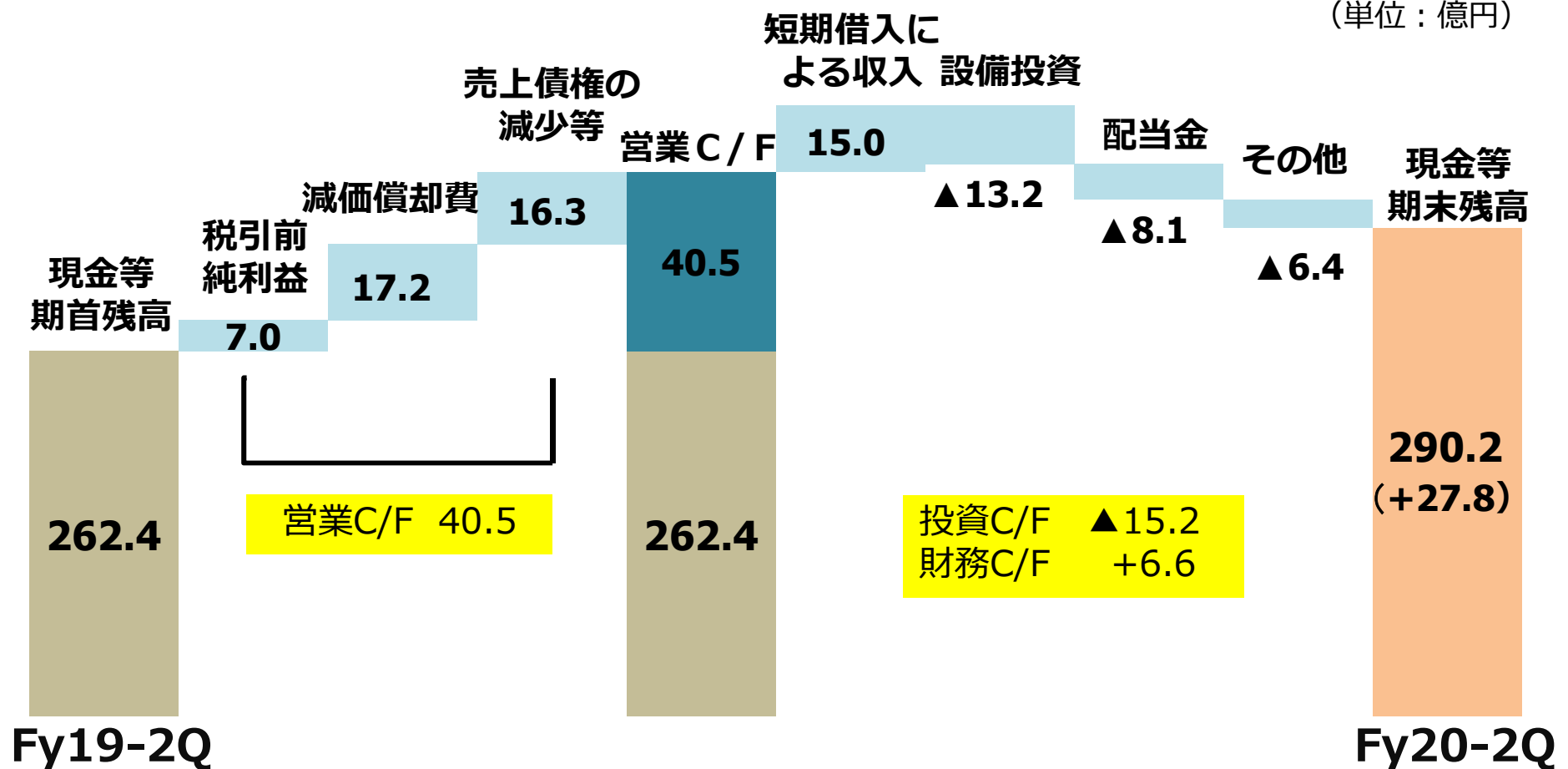
通期予想

	Fy19	Fy20通期計画	同予想	前期比増減率
単体	1,575	1,464	986	62.6%
国内子会社	331	308	263	79.5%
海外子会社	1,980	3,786	2,179	110.1%
消去	-39	-60	-57	
計	3,848	5,498	3,370	87.6%
償却費	3,916	4,171	3,639	

ご参考) Fy20上期 連結C/F内訳

- 営業C/Fイン 40億円、フリーC/F 25億円
- 現金当期末残高は期首より、27.8億円増加し290億円に

(単位：億円)



ご参考) Fy20為替 上期影響と通期予測

	当期実績 (円)	前期実績 (円)	影響額 (売上) (百万円)	影響額 (営業利益) (百万円)	通期予想 (円)
1 ドル	108.25	109.98	-56	-1	105.00
2 ポンド	135.91	142.37	-33	1	135.00
3 ウォン	0.0893	0.0960	-64	-4	0.0850
4 バーツ	3.41	3.49	-33	-1	3.30
5 元	15.31	16.22	-248	-14	15.00
6 ルピー	1.42	1.55	-23	3	1.40
7 ペソ	4.99	5.72	-116	-6	4.80
8 ルピア	0.0074	0.0077	-14	1	0.0070
		合計	-591	-23	

ご参考) Fy20新型コロナウイルス感染防止取り組み

従業員並びに関係者の健康と安全を守ることを最優先に、国内外全拠点で感染予防対策に継続して取り組んでおります。

● 全社

- ・ 20年3月新型コロナウイルス対策委員会設置
- ・ マスク着用、行動履歴作成、検温&体調チェック、手洗い徹底、多人数会議自粛及び除菌アルコールの設置。
- ・ Web会議促進
- ・ 海外出張及び国内の長距離出張の自粛。
- ・ 一斉休業の実施。

● 横浜地区

- ・ 在宅勤務及び時差出勤を併用実施中

● その他対応

- ・ 各自治体や各国政府からの指示に従い実施中。

ご参考) サマリー情報 (連結)

単位：百万円（%、円を除く）

	年間			2Q	
	'19/3	'20/3	'21/3(予)	'20/3(2Q)	'21/3(2Q)
売上高 Net sales	68,298	62,480	46,500	31,934	20,384
営業利益 Operating income	9,312	6,753	2,400	3,644	-3
営業利益率 %	13.6	10.8	5.2	11.4	-0.0
経常利益 Ordinary income	10,321	7,396	3,600	3,992	700
経常利益率 %	15.1	11.8	7.7	12.5	3.4
親会社株式に帰属する当期純利益 Net income attributable to owners of PIOLAX Inc.	7,421	5,231	2,700	3,129	483
親会社株式に帰属する当期純利益率 %	10.9	8.4	5.8	9.8	2.4
1株当たり配当金 円 Annual dividends per share	(※) 45.00	45.00	25.00	22.50	10.00
配当性向 % Payout ratio	21.7	30.6	32.3	-	-
為替換算レート US\$ (期中平均) FX rate (average)	110.37	109.25	105.00	109.98	108.25
総資産 Total assets	102,155	101,755	-	102,332	99,825
純資産 Net assets	90,500	91,460	-	91,884	89,745
自己資本利益率 % ROE	8.5	5.8	-	-	-
自己資本比率 % Equity capital ratio	87.3	88.6	-	88.5	88.6
1株当たり当期純利益 円 EPS	(※) 207.22	147.32	77.34	87.36	13.85
1株当たり純資産 円 BPS	(※) 2,489.00	2,581.43	-	-	-
減価償却費 Depreciation expense	3,898	3,916	3,639	1,860	1,725
設備投資額 Capital investment	5,068	3,848	3,370	2,006	1,128
キャッシュ・フロー(増減) Cash flow	1,242	-1,399	-	-1,022	2,777

(※)2017年4月1日を効力発生日とした株式分割(普通株式1株を3株に分割)後の値に調整しております。

END

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が2020年度第2四半期決算発表時点において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。